

平成16年度日本エイズストップ基金配分（第12回）の決定について

1 はじめに

日本エイズストップ基金は、エイズストップ作戦推進のため、募金活動、チャリティ事業、個人の寄付等のエイズ対策に関する金銭的支援の受け皿として、平成5年4月に（財）エイズ予防財団内に設置されました。

第12回日本エイズストップ基金配分につきましては、平成16年3月に公募したところ、52団体から応募がありました。今般、「第12回日本エイズストップ基金運営委員会」（委員名簿：別紙）におきまして、配分先、配分額を決定いたしましたのでお知らせします。

2 配分にあたっての基本的考え方

(1) 配分対象事業

- A. エイズ患者・HIV感染者に対する社会的支援事業
- B. エイズ患者・HIV感染者等に対する電話相談事業
- C. エイズ予防に関する普及啓発事業

(2) 配分限度額は団体の当該年事業予算額の半分を超えない額とする

(3) 1団体1事業の配分とする

(4) 配分実績が5年を越える事業（電話相談事業を除く）は配分の対象とならない

3 配分先（順不同）

(円)

社会的支援事業		
1	ぶれいす東京	500,000
2	HIV/AIDS看護学会	45,000
3	キャンパスエイズ インターフェイス	152,500
4	ポジティブ生活情報館	36,000
小 計		733,500
電話相談事業		
1	安曇ライオンズクラブ	83,750
2	動くゲイとレズビアンのかい	500,000
3	せかんどかみんぐあうと	500,000
4	広島エイズダイアル	75,000

5	ぼーとたまがわ	300,000
6	ライフエイズプロジェクト	420,000
7	HEARTY NETWORK	105,735
8	北海道セシャル・マイリティ協会 札幌ミーティング	75,000
9	HIVかごしま情報局	375,000
10	HIVケアネットワーク大分	300,000
11	エイズワーカーズ・福岡	125,000
	小 計	2,859,485
啓発普及事業		
1	CAN DO NET	75,000
2	GUTS	75,000
3	アフリカ日本協議会	150,000
4	神奈川県立高等学校性・エイズ教育実践研究会	120,000
5	九州看護福祉大学ピア・カウンセリングサークル	32,500
6	社団法人桑名青年会議所	75,000
7	横浜Cruiseネットワーク	150,000
8	リビングトゥゲザー	150,000
9	ANGEL LIFE NAGOYA	588,000
10	NPO今治センター	75,000
11	エイズネットワーク横浜	112,500
12	モデスト	450,000
13	7th ICAAPコミュニティスペース運営委員会	300,000
14	IWATE 生と性およびエイズ教育を考える会	112,500
15	PEER SUPPORT in Miyazaki	87,500
16	WITH HIV/AIDSとの共生を目指す市民の会	37,500
17	WRAP UP	55,000
18	熊本キリスト教女子青年会青年部	172,500
19	東北HIVコミュニケーションズ	371,250
20	奈良HIV情報センター	262,500
21	ポジティブカフェノーチェ	37,500
22	ポジティブライブ	30,000
23	レッドリボンさっぽろ	46,750
	小 計	3,566,000
	合 計	7,158,985

※詳細につきましては日本エイズストップ基金運営部までお問い合わせ下さい。

日本エイズストップ基金運営委員名簿

(敬称略)

運営委員長 山本 直樹 (国立感染症研究所エイズ研究センター長)

運営委員 小坂 善治郎 (信州短期大学 教授)

瀬戸内 寂聴 (作家)

田中 好子 (女優)

水野 肇 (医事評論家)

山田 兼雄 (財団法人エイズ予防財団専務理事)